

令和3年度第1回大磯町総合計画審議会結果概要

- 日時 令和3年12月16日(木)午後3時から午後5時まで
- 場所 大磯町役場本庁舎4階第2委員会室
- 出席者(会長) 成田委員(学識経験者)
 - (委員) 鈴木(祥弘)委員(学識経験者) ※オンライン参加
 - 濱谷委員(教育委員会教育長職務代理)、戸塚委員(農業委員会会長)、
 - 小泉委員(区長連絡協議会会長)、佐藤委員(商工会理事)、
 - 大塚委員(観光協会副会長)、土方委員(消防団団長)、
 - 立石委員(P T A連絡協議会会長)、岩田委員(中郡医師会理事)、
 - 小清水委員(中南信用金庫常勤理事)、
 - 鈴木(健太郎)委員(株タウンニュース社大磯・二宮・中井編集室編集長)、
 - 池田委員(公募町民) ※オンライン参加
- 事務局 政策総務部長、政策課長、政策課担当職員
- 傍聴者 0名
- 議題 (1) 大磯町総合計画審議会について
(2) 大磯町第四次総合計画後期基本計画兼大磯町人口ビジョン・総合戦略実施計画進行管理書【令和2年度】について

○会議記録

1. 委嘱状の交付

・町長あいさつ

この度は大磯町総合計画審議会に参集いただき感謝する。この審議会は、町の最上位の計画となる大磯町総合計画について、町の方向性を様々な視点から委員の皆様にご検討・決定していただくとても重要な会議となる。

大磯町第五次総合計画基本構想・前期基本計画は令和3年から令和7年までの5年間の計画を進めている。計画を進めていく中で、大きな変革も時には必要であり、社会情勢を反映しながら進めていく。また、コロナ禍や人口減少・超高齢社会の中で、税収減少や社会保障関連経費増大に対応する財源運営について将来を見据えて進めていく必要がある。

国勢調査では過去5年で人口増(84人)であった。町の規模で増加した事は幸運なことである。子育て層の流入人口が増え、入学生徒数もほとんど変化なく年によっては微増している。ただし、人口減少は日本全体の問題であり長期的には避けられない。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の中で、生活様式が大きく変化している。そのため、町としても変化が必要であり、社会情勢に適応した町を

目指していく必要がある。町職員だけでは難しいため、委員の皆様の意見を反映させて計画を進めていきたい。

オンライン会議ができるような時代になった。様々な方法で議論を進めていただきたい。

2. 会長・職務代理者の選出

- ・互選により、会長を次のとおり選出

○会長・・・成田委員

- ・会長が次のとおり職務代理者を指名

○職務代理者・・・小泉委員

- ・会長あいさつ

本日の審議会の議題は2点、1つ目は、「大磯町総合計画審議会について」であり、こちらは大磯町総合計画についても説明をさせていただくため、少し時間がかかる。2つ目は、「大磯町第四次総合計画後期基本計画兼大磯町人口ビジョン・総合戦略実施計画進行管理書【令和2年度】について」である。こちらは昨年度までの大磯町第四次総合計画後期基本計画の進行管理の結果を事務局より報告をさせていただく。

3. 議事

(1) 大磯町総合計画審議会について

資料1、参考資料1及び大磯町第五次総合計画基本構想・前期基本計画（以下第五次総合計画と記載）に基づき大磯町総合計画審議会について事務局から説明を行い、次のとおり意見提案及び質疑応答が行われた。

- ◎ 参考資料1の9ページ以降の認定事業計画表内の年度別事業内容について、具体的な内容は記載されているのか。（委員）
- 年度別事業内容欄には、町としてどのようなことを実施していくのかという概要について示している。（事務局）
- ◎ 第五次総合計画98ページに記載のある独自推計で示されている将来目標人口を達成するために、総合計画として取り組んでいく施策の柱となるものはどう位置づけているのか。（会長）
- 人口減少は全国的な問題であるため、長期的には人口減少は避けられない。そのため、町では将来的に人口を維持していくための目標を掲げている。第五次総合計画97ページに人口の将来展望として合計特殊出生率1.5の達成をめざす目標がある。こちらは町で子どもが生まれ、町で育てていく人口を維持することを

目標として掲げている。その目標を達成するために町は重点プロジェクト1から3まで(20ページから25ページまで)を掲げている。また、総合計画97ページに推計値から300人の転入者を増やす社会増も目標として掲げている。こちらも目標の達成をめざすため重点プロジェクト1から3までに反映している。(事務局)

- ◎ 合計特殊出生率は、第五次総合計画97ページの図「出生数と合計特殊出生率の推移」の平成29年の数値に近い数値に将来的には安定していくことをめざすという理解でよいか。(会長)
- 平成29年の水準を単年だけではなく、継続的に達成できることを目標としている。(事務局)

(2) 大磯町第四次総合計画後期基本計画兼大磯町人口ビジョン・総合戦略実施計画進行管理書【令和2年度】について

資料2-1及び資料2-2に基づき大磯町第四次総合計画後期基本計画兼大磯町人口ビジョン・総合戦略実施計画進行管理書【令和2年度】について事務局から説明を行い、次のとおり質疑応答が行われた。

- ◎ こちらの議題は昨年度の進捗結果となるため、特段意見はないと考える。(会長)

4. その他

事務局から次回の総合計画審議会の日程について事務連絡を行った。

以上